

か い 甲斐国の『水と緑』を見つめて

日時：2009年9月12日（土）13：00～18：00（開場12：30）

会場：山梨県立大学 池田キャンパス 甲府市池田1丁目6-1

これからの地球環境を考える上で、安全で美味しい水とそれを育む豊かな森や河川の大切さが、大きくクローズアップされています。山梨の恵まれた水と環境資源は、我が国の美しい国土のシンボルであり、これからの地球環境の到達目標の一つであると言っても過言ではありません。この風土性を目の当たりにしながら、これからの国土と調和のとれる環境のマネジメントや、持続可能な地域活力の涵養について議論し、今後の地域育ての戦略にまとめ上げ、アジア諸国や世界にも発信したいと考えます。

【全体シンポジウム】 13：00～

◆開会挨拶

実行委員長	山梨県立大学学長	伊藤 洋
来賓	山梨県知事	横内 正明
来賓	甲府市長	宮島 雅展

◆基調講演

- 1 『山梨の自然の魅力』 エッセイスト・翻訳家 青木 奈緒
- 2 『水と環境に恵まれた風土』 山梨大学大学院教授 砂田 憲吾

◆問題提起

- 1 『持続可能性と地域戦略』 環境省総合環境政策局 中島 恵理
- 2 『環境ビジネスと山梨の水・緑』 サントリービジネスパートナー 岩崎 良
- 3 『持続可能性から考える地域戦略』 アミタ株式会社代表 熊野 英介

【分科会セッション】 15：20～

◆第1分科会 『緑の活用と保全』

進行：箕浦一哉（山梨県立大学准教授）

セッション1：健やかな人を育む緑

伏見 正江（山梨県立大学看護学部）

田村 孝次（Fuji こどもの家バンビーノの森）

荻野 雅之（木楽舎つみ木研究所）

セッション2：パネル・ディスカッション

滑志田 隆（環境ジャーナリスト）

白倉 政司（北杜市長）

中桐 秀晴（山梨県森林総合研究所）

中島 恵理（環境省）

熊野 英介（アミタ株式会社）

◆第2分科会 『水循環と生活』

進行：坂本 康（山梨大学グローバルCOE教授）

セッション1：流域水防災の新展開

大石 哲（山梨大学准教授）

最新気象レーダーを用いた防災システム

Seong-sim Yoon（山梨大学）

韓国都市とレーダー水文学

Dian Sisinggih（山梨大学）

都市洪水氾濫シミュレーション手法

セッション2：アジアの水環境への貢献

二宮 浩輔（山梨県立大学准教授）

水環境管理と経済

風間 ふたば（山梨大学大学院教授）

安定同位体による地下水起源推定

Sangam Sherestha（山梨大学）

流域水質環境の評価法

◆第3分科会 『地域資源と地域戦略』

進行：波木井 昇（山梨県立大学教授）

セッション1：水と緑を活かす地域戦略

早川 源（転換期の山梨の水と緑、山梨総合研究所）

斉藤 七二（ウェルネスクラスター構想、同総研）

窪田 真弓（NPO法人 富士川・夢・未来）

中山 基（やまなし森林づくりコミッション）

セッション2：パネル・ディスカッション

船木 上次（萌木の村代表、国交省観光カリスマ）

未 定（NHK 甲府放送局）

向山 茂徳（黒富士農場代表）

日下部 健（サントリーロザケ(株) 白州水工場部長）

参加費無料

[参加申込み方法・申込み先]

参加者の氏名、住所、電話番号、メールアドレス、懇親会の参加の有無を記入の上、下記宛にメールまたはFAXにてお申込みください。

国際シンポジウム 実行委員会

山梨県立大 地域研究交流センター

Eメール：mizu-midori@ued.or.jp

FAX：055-224-5386 TEL：055-224-5260

[連絡事務局]

財団法人 日本開発構想研究所

TEL：03-3504-1768 FAX：03-3504-0752

株式会社ふるさと研究

TEL：03-5524-2553 FAX：03-5524-2559

【懇親会】 18：00～（参加費1,000円、要申込み）

【主催】 水と緑を考える大学・地域・産業連携国際シンポジウム実行委員会

【協賛】 サントリー（株） アミタ（株） 東京電力（株） 東京ガス（株）ほか

【共催】 山梨県立大学 山梨大学グローバルCOEプログラム

【後援】 山梨県 甲府市 北杜市 農林水産省 環境省 国土交通省（財）山梨総合研究所ほか

【協力】 木楽舎つみ木研究所 Fuji こどもの家バンビーノの森 萌木の村 NPO法人 山梨・水と森の会 黒富士農場